

## 掲示板

### 研究会・研修会等への

#### 報告者・講師の派遣

(平成十四年四月～六月)

○後志山麓地区農業委員研修会

主催 後志山麓地区農業委

員会協議会

とき 平成14年4月5日

テーマ 「経営所得安定対策」

と主業的農業経営の

関わり

講演者 黒澤 不二男

(当研究所・常務理事)

### 雑誌への投稿の実績 (平成十四年四～六月)

○黒澤 不二男

「生産者と地域関係機関の連携によるトマトのトップ産地づくり」

「ほっかいどう政策研究」

第12号 2002年3月

北海道自治政策研修センター

### 当面の主要業務 スケジュール (七～九月)

今年度、JA連合会から委託

された調査研究の一環として、

全道の農協組合員約七万戸の

方々を対象として「農協事業・

運営体制の整備に関する意向調

査」を九月上旬をメドに実施す

ることになり、その準備に忙殺

されています。

近年にない大規模のアンケー

ト調査なので、発送・回収・入

力・集計解析も特別体制で対応

することになります。

委託者のもとより、協力戴い

た農業者(農協組合員)の期待に

応えるように研究所総力をあげ

て取り組みますので関係の皆様

方のご支援をお願い致します。

### 編集後記

近年、食物に関する心を爽やかにするような話題が見られないのは残念である。

BSEや牛肉や鶏肉偽装問題だけでなく、最近では食品添加物の問題が新聞紙上を賑わせている。食に携わる者として、またかという思いは皆共通であらう。

食品衛生法で無認可の添加物を用いることは「違法」であるが、業界内の競争も激しい中で、新しい添加物が次々開発され、「体に害は無いはずだ」との思いから用いる心理も分からないではない。しかし、これは無認可の薬剤を使う医者と同じ行為ではないか。国内農産物の「安



## DATA FILE

### 関連事項/ DATA

#### (財)北海道農業開発公社

〒060-0005  
札幌市中央区北5条西6丁目  
☎011(271)2231

#### ホクレン農業協同組合連合会

〒060-8651  
札幌市中央区北4条西1丁目3番地  
☎011(232)6108 広報宣伝課

#### 酪農学園大学

〒069-8501  
江別市文教台緑町582-1  
☎011(388)4860

#### 札幌大学

〒062-8520  
札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1  
☎011(852)1181

#### 北海道工業試験場

〒060-0819  
札幌市北区北19条西11丁目  
☎011(747)2931

#### 新函館農業協同組合 大野支店

〒041-1201  
亀田郡大野町本町170番地  
☎0138(77)7772

#### 大野町

〒041-1201  
亀田郡大野町本町175番地  
☎0138(77)8811

#### 渡島中部地区農業改良普及センター

〒041-1214  
亀田郡大野町字東前74-4  
☎0138(77)8242

#### (社)北海道地域農業研究所

〒064-0004  
札幌市中央区北4条西7丁目1  
☎011(281)2566  
E-mail: kaihou@chiikinouken.or.jp

全、「安心」という信用を築くために必死に頑張っている大勢の農業関係者の努力を水泡に帰す行為といえる。

厚生労働省では輸入食品の安全をチェックする目的で輸入食品監視業務ホームページを開いている。どこの国から輸入された、どんな食品がこのチェックにひっかかっているか興味深いデータが公開されているのでは

非一度ごらんになることをお勧めする。

圧倒的に多いのは指定外添加物で、お菓子から始まって、有りとあらゆる食品がこのために輸入できずに廃棄処分または輸出に返送されている。また食料原料ではカビの発生による変質も多く見られる。皮肉なのは健康食品の多くがやはり指定外添加物で輸入規制されているこ

とである。国によってこの規定にかなりの差異が見られることが原因として考えられるが、その事は日本から輸出される食品が外国で引かかる可能性があること。また我々の知らない添加物がこの規定をかくぐつて我々の口に入っている危険性を否定できない事になる。やはり安全のためには地産地消しかないのか。

